

AMU-564 ワンボタンボレロ



デザイン/武田敦子



2018S/S

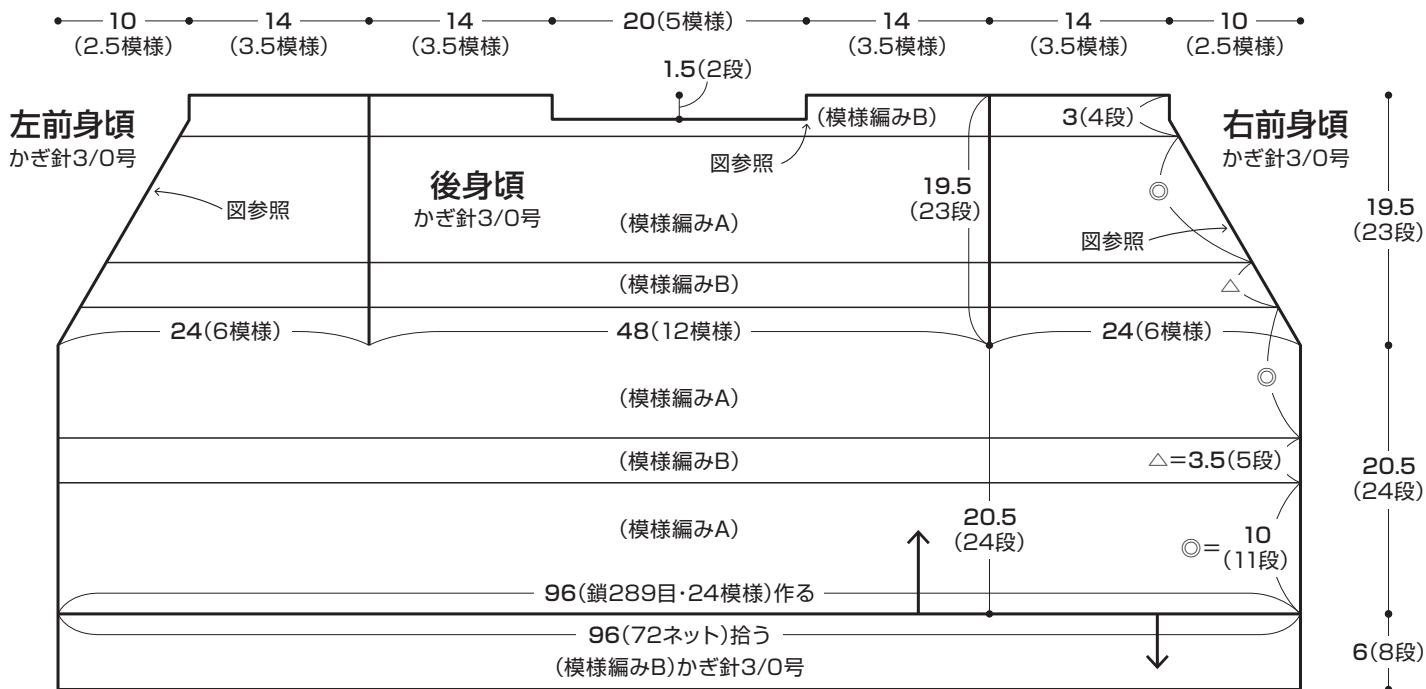
この作品はレシピ2枚です(2-1)

- ◆使用糸 ポーム《無垢綿》クロスシェ100(100g玉巻)
オフホワイト(401)1.7玉(170g)
- ◆その他の材料 ボタン(直径20mm)…1個
- ◆使用針 ハマナカアミアミ片かぎ針(金属製)3/0号
- ◆サイズ 胸囲98cm、着丈46.5cm、ゆき丈26cm
- ◆ゲージ 模様編みA 1模様4cm 11段が10cm
模様編みB 3ネット4cm 14段が10cm
- ◆編み方 糸は1本どりで編みます。

【身頃】共糸鎖の作り目で編み始め、模様編みA・Bで編みます。肩を鎖はぎにします。作り目から目を拾い、裾を模様編みBで編み、目を休めておきます。
【前立て・衿ぐり】前後身頃から目を拾い、縁編みaで編みます。裾の休めておいた目から縁編みbで1周します。【袖口】前後身頃から目を拾い、縁編みcで編みます。【仕上げ】左前立てにボタンをつけます。

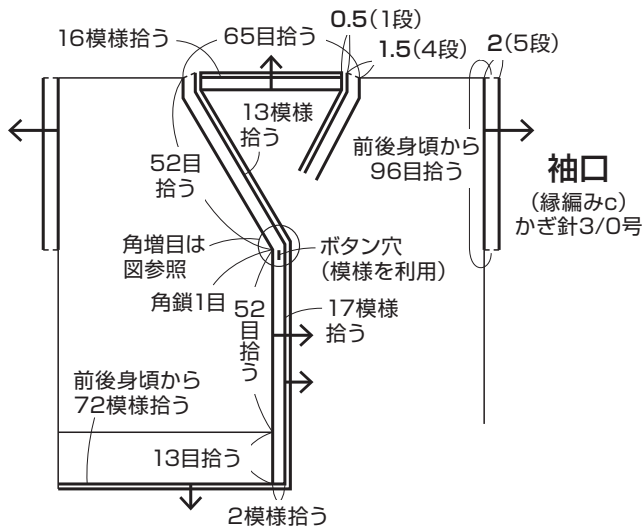
寸法表記について

(例) 45(100目) = 45cm(100目)
38(60段) = 38cm(60段)

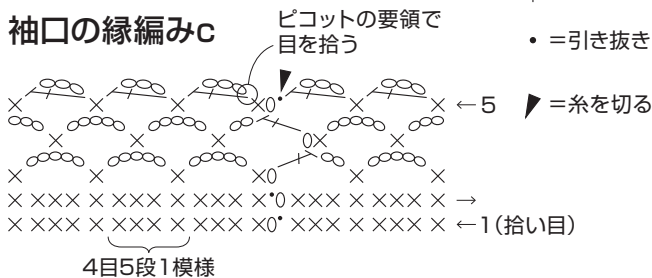


前立て・衿ぐり (縁編みa)かぎ針3/0号

裾・前立て・衿ぐり (縁編みb)かぎ針3/0号

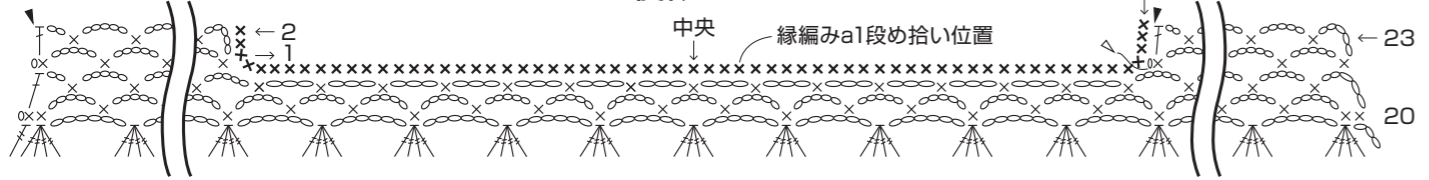


袖口の縁編みc



※鎖は東に拾う

後衿ぐり



- ▷ =糸をつける
- ◁ =糸を切る
- × =細編み
- ▽ =細編み3目編み入れる

- ┆ =中長編み
- ┆ =長編み
- ┆ =長々編み
- ⊕ =長々編み3目の玉編み
- ⊕ =長々編み4目1度
- =引き抜き

続けて、後身頃と中表に合わせて一緒に編む(鎖はぎ)

続けて、後身頃と中表に合わせて一緒に編む(鎖はぎ)

袖口

袖口

縁編みc1段め拾い位置

左前衿ぐり

右前衿ぐり

ボタン穴(模様を利用する)

模様編みB
1 ネット
2 段 1 模様

模様編みA
12 目 11 段 1 模様

(作り目)

縁編みb
1 模様

縁編みa
4 目 4 段 1 模様

ピコットの要領で目を拾う

左脇線

右脇線

模様編みBを編んで、一度目を休め、前立て・衿ぐりの縁編みaを編んだ後、ここから始めて縁編みbで1周する